市政記者クラブ加盟各社　様

【記者配布資料】
平成２２年9月２２日
秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議

秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）にご参加ください
～参加事業所・協賛店　大募集！！～

平成21年のノーマイカーデー社会実験で効果が確認されたノーマイカーデーと早起き時差通勤の取組を、本年１０月から毎月1回、第4金曜日に定期的に実施します。実行組織の秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議では、この取組に継続的にご参加いただける事業所と、参加者に対して特典サービスを提供していただける協賛店を募集しますので、ぜひご参加をお願いします。

1　秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）の目的と内容

・渋滞緩和や温室効果ガス削減など都市環境改善に向け、マイカーから公共交通・徒歩・自転車などの環境にやさしい移動手段へ自発的に転換していただくことを目的としています。（期待される主な効果は、別紙社会実験の結果を参照）

・実施内容　　ノーマイカーデー（マイカー以外の方法で通勤）
　　早起き時差通勤（３０分程度の早めの通勤）
　　参加者に対する特典サービスの提供

2　実施日

・毎月１回第４金曜日　平成２２年１０月２２日（金）から実施
※美の国あきたエコ交通推進協議会が推進する「エコ交通の日」と実施日を統一

3　参加事業所と協賛店の募集

○参加事業所の募集
ノーマイカーデーや早起き時差通勤に参加していただける事業所を募集します。
（なるべく事業所単位で申込をお願いいたします。個人参加も可能です。）

○協賛店の募集
ノーマイカーデーの参加者に対し、当日特典サービスを提供していただくなどノーマイカーデーの普及啓発にご協力いただける協賛店を、秋田市飲食店組合環同連合会を通じて募集します。

※参加事業所・協賛店のお申し込み方法は、下記のホームページをご覧下さい。
ホームページURL　http://www.thr.mlit.go.jp/akita/etc/nomycar
（秋田市役所都市計画課のホームページからもリンクしています。）

○実施主体：秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議（平成２２年９月８日設立）
国土交通省秋田河川国道事務所、国土交通省秋田運輸支局、秋田中央警察署、秋田県
秋田商工会議所、(社)秋田県バス協会、秋田中央交通(株)、東日本旅客鉄道(株)、
（一社）秋田県ハイヤー協会、（社）秋田県トラック協会、秋田市

○お問い合わせ先
国土交通省　秋田河川国道事務所調査第二課　田村（たむら）、小山田（おやまだ）　電話 018-864-2289（直通）
秋 田 市　都 市 整 備 部 都 市 計 画 課　桜庭（さくらば）、藤田（ふじた）　電話 018-866-2152（直通）

ホームページに掲載している様式です。

秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）参加登録票

■申込者

事業所名	
住　　所	

■希望メニュー（下記のメニューの参加予定人数をお知らせ下さい）

ノーマイカーデー マイカーから他の交通手段に乗り換えます。 （徒歩、自転車、公共交通、相乗りなど）	人
早起き時差通勤 いつもよりちょっと早めに出勤していただきます。	人

■ ご連絡先

担当者			
電話番号		ＦＡＸ	
Ｅ －mail ※半角英数字			
ホームページ アドレス ※半角英数字			
この取り組みのホームページで 事業所名のＰＲを希望しますか			

■ 送付先　（秋田市都市計画課）

ＦＡＸ　０１８－８６５－６９５７

Ｅメール　ro-urim@city.akita.akita.jp

様式１　　平成　　年　　月　　日

「秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）協賛店」登録申込書

当事業所（当店）は、渋滞解消や地球温暖化対策として、「秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）」の趣旨に賛同し、ノーマイカーデーの取り組みに協力する「ノーマイカーデー（エコ交通の日）協賛店」として登録を受けたいので、下記のとおり申し込みます。

所在地	〒			
事業所名 (店 名)				
代表者氏名 (店主氏名)				
連絡先	TEL		FAX	
E－mail				
営業時間		休業日		
業　態				
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ ＵＲＬ	http://			

○ノーマイカーデー当日の特典サービス内容

特典サービスの内容	

○特典サービス提供の条件等

対象者	□本人のみ □グループ全員 □１グループ（　　）名まで
提供時期	□ノーマイカーデー(第４金曜日のみ）□その他（　　）
その他	例：他サービス併用不可、17 時以降より可、○○店のみ可　等

※サービス内容に変更がありましたら、変更・廃止届の提出をお願いします。

○送付先　（秋田市都市計画課）
ＦＡＸ　０１８－８６５－６９５７
Ｅメール　ro-urim@city.akita.akita.jp

様式２　　平成　　年　　月　　日

「秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）協賛店」（変更・廃止）届

当事業所（当店）が、「秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）」として登録している参加者へのサービス内容について、下記のとおり（変更・廃止）します。

１　事業者名

事業所名 (店 名) 代表者氏名 (店主氏名)	

２　変更内容

○ノーマイカーデー当日の特典サービス内容

特典サービスの内容（変更）	

○特典サービス提供の条件等

対象者	□本人のみ □グループ全員 □１グループ（　　）名まで
提供時期	□ノーマイカーデー(第４金曜日のみ）□その他（　　）
その他	例：他サービス併用不可、１７ 時以降より可、○○店のみ可　等

○（変更・廃止）時期

平成　　年　　月　　日　　～

○ご意見等

○送付先　（秋田市都市計画課）

ＦＡＸ　０１８－８６５－６９５７

Ｅメール　ro-urim@city.akita.akita.jp

ぜひご参加ください。皆様からのお申し込みをお待ちしています！

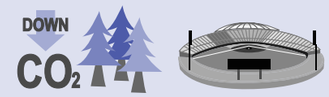
ノーマイカーデー参加によるメリット

● 渋滞緩和による環境改善

◆ＣＯ２排出量の削減

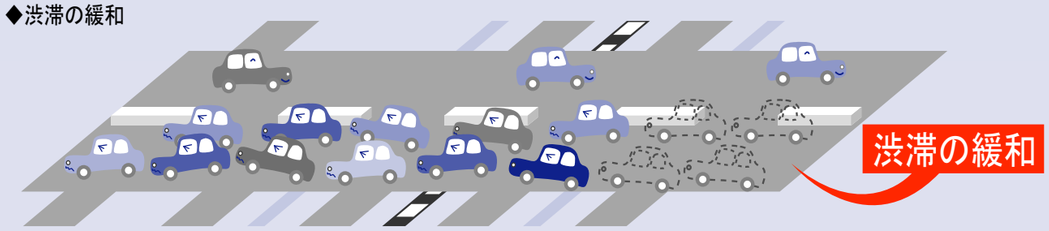
ノーマイカーデー実施１日でのＣＯ２排出削減量は、こまちスタジアム82個分の杉林が１日で吸収するＣＯ２量に相当

※平成21年に実施した社会実験と同等の参加者数（1,350人）を基に削減量を算出



※×82個

◆渋滞の緩和



● 事業所のメリット

メリット１：事業所の社会的イメージ向上等

- 参加協力事業所名をホームページに掲載します！！（掲載希望の事業者）
- 企業のＣＳＲ（社会的責任）発揮の機会になります。



メリット２：従業員の安全向上・健康増進

- 交通事故のリスクが軽減されます。
- 適度な運動で業務能率向上につながります。



メリット３：地域への貢献

- 交通渋滞緩和への貢献
- 環境負荷軽減への貢献



● 個人のメリット

ガソリン代が節約されます！

健康増進につながります。



主催：秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議

（国土交通省秋田河川国道事務所、国土交通省秋田運輸支局、秋田中央警察署、秋田県、秋田商工会議所、（社）秋田県バス協会、秋田中央交通（株）、東日本旅客鉄道（株）、（一社）秋田県ハイヤー協会、（社）秋田県トラック協会、秋田市）

お問合せ先　ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議事務局

国土交通省秋田河川国道事務所　調査第二課　電話018-864-2289

秋田市都市整備部都市計画課、交通政策室　電話018-866-2152

毎月第４金曜日は エコ交通の日

参加事業所大募集!!
個人参加もＯＫ!!

秋田市ノーマイカーデー

にご参加ください!!

スタート 10/22（金）

都市環境を良くする大きな一歩です。



みなさんに参加していただきたいメニュー

メインメニュー

ノーマイカーデー にチャレンジ！！

マイカー以外の方法で通勤してみましょう！
ちょっとした行動で快適な通勤ができます。



サブメニュー

どうしても車での通勤が必要な方は、**早起き時差通勤** にチャレンジ！！

マイカーは必要・・・だけど、
ちょっと通勤時間を早めてみましょう！



30分程度早出

参加のお申し込みはこちらから

詳しい内容と参加のお申し込みは、ホームページをご覧いただくか、電話にてお問い合わせください。
参加のお申し込みは随時受け付けしています。なるべく事業所単位でお申し込みください。

ノーマイカーデーホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/akita/etc/nomycar

秋田市役所のホームページからも、次の手順でアクセスできます。
【秋田市役所ホームページトップ → 組織案内（右上） → 都市整備部 → 都市計画課 → ノーマイカーデーの推進】

▶▶▶ 参加事業所名を「ホームページ」に掲載いたします。（掲載希望者のみ）

＝お願い＝　通勤手段の変更に伴う費用や安全管理につきましては、事業所または個人の責任で対応をお願いいたします。

皆様からご参加していただきたい

実施日 平成22年10月22日(金)から以降は毎月第4金曜日

「ノーマイカーデー」・「早起き時差通勤」

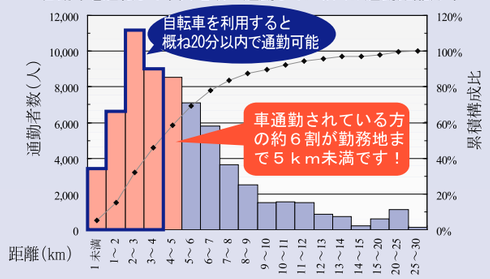
メインメニュー ノーマイカーデーにチャレンジ！



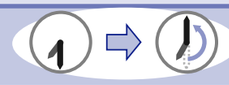
渋滞原因：過度なマイカー依存

実施内容：マイカーを使わずに、バスや鉄道、自転車、徒歩、自動車への相乗りで通勤

自動車を運転して中央地域へ通勤している人の通勤距離分布



サブメニュー どうしても車での通勤が必要な方は 早起き時差通勤にチャレンジ！

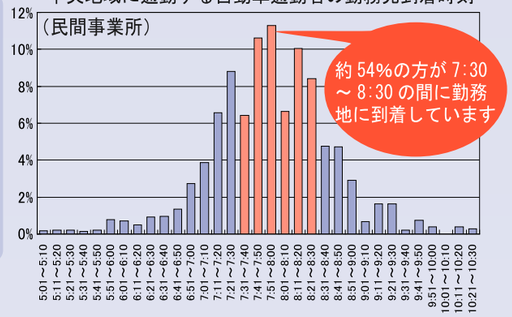


30分程度早出

渋滞原因：通勤時間帯の集中

実施内容：いつもより少し（30分程度）「早出出勤」をして、渋滞が始まる前に通勤

中央地域に通勤する自動車通勤者の勤務先到着時刻



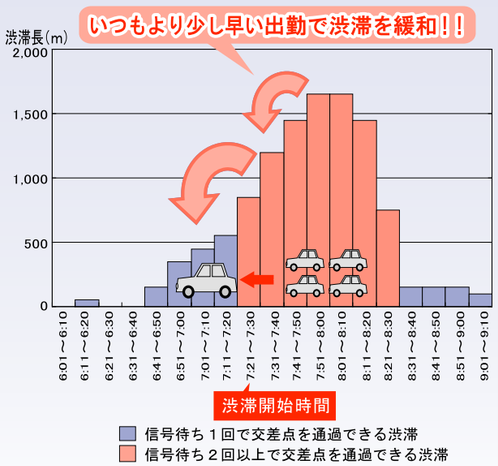
いつも渋滞する交差点・・・　渋滞が始まる時間をご存知ですか？

秋田市内の主要交差点では７時半前後から渋滞が発生します。毎日ご利用されている交差点の渋滞開始時間をご確認ください。

渋滞開始時間 MAP　渋滞が始まる前に通勤してみましょう！



渋滞の長さや待ち時間は少しずつ増え、ピークを境に減少します。渋滞する前に交差点を通過できなくても、少し時間を早めるだけで、いつもの渋滞が緩和します。



ノーマイカーデー協賛店を募集中！ 登録無料

ノーマイカーデー協賛店登録制度

協賛制度とは

ノーマイカーデーの参加者に対し、当日に特典サービスを提供していただくなど、ノーマイカーデーの普及啓発にご協力いただける『協賛店』を募集します。ご応募のあった店舗を登録し、ノーマイカーデーホームページに協賛店の名称とサービス内容を掲載するなど、参加者や市民に情報提供します。

協賛制度の概要



ノーマイカーデーに特典サービスの提供

メルマガのチラシを提示

申込

登録

事務局

※メルマガは四半期ごと
参加依頼と協賛店の情報提供（メルマガ）



協賛店のメリット

ノーマイカーデーホームページに協賛店の一覧とサービス内容を掲載するほか、ノーマイカーデー参加事業所にメールマガジンを配信して協賛店の情報を提供します。もちろん登録は無料です！

特典サービスの例

おつまみ一品サービス
飲み物一杯サービス
ミニデザートサービス
粗品進呈
代金５％割引　など



バス・鉄道を活用しましょう！

「携帯版バス案内サービス」では、乗り降りするバス停を入力して、運行時刻を検索できます。また、ＪＲ秋田駅周辺には、同様の検索ができる、「バス総合案内システム」が３基設置されています。電車やバスを利用して、通勤しましょう！

携帯版バス案内 → http://akitainfo.jp/keitai/bus/

自転車を活用しましょう！

10月22日（金）の実施日は、自転車通勤応援イベント「Bike to Work」も開催されます！

・主催：Bicycle Ecology Japan（NPO）
・市内３箇所で自転車通勤者へ飲み物などを提供





イベントの開催状況（写真：秋田市ホームページ）

秋田市ノーマイカーデーの協賛店を募集しています。

登録無料

■ 秋田市ノーマイカーデーの協賛店登録制度とは

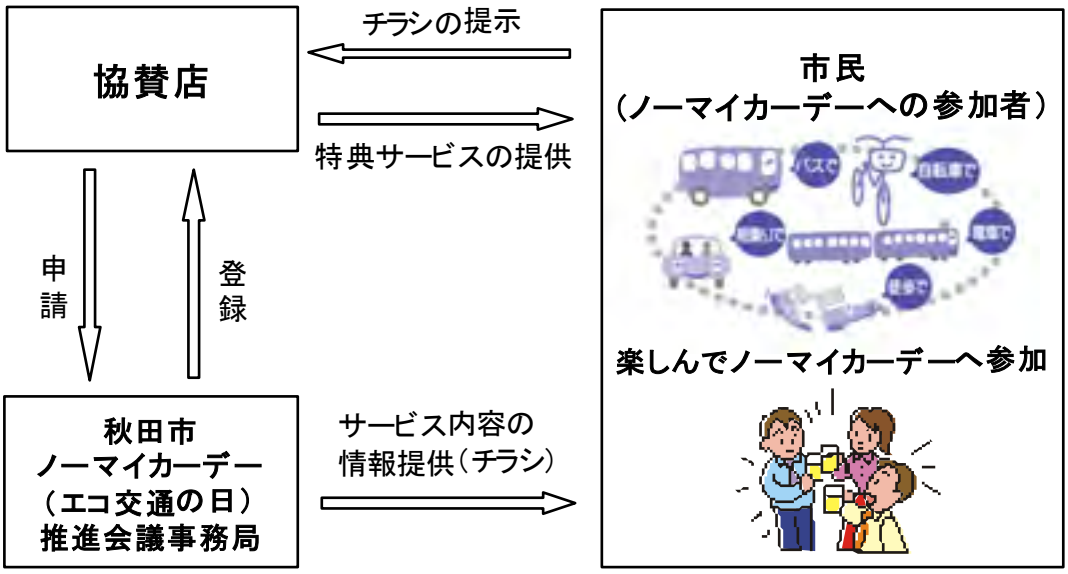
秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議が協賛店を募集・登録し、ホームページなどで情報提供します。協賛店は毎月第4金曜日のノーマイカーデー当日にノーマイカーデーの協力者に対して特典サービスを提供していただくなどノーマイカーデーの普及啓発にご協力頂きます。

市民が楽しみながらノーマイカーデーに参加、または参加するきっかけとなる環境を整えることにより、渋滞の緩和・公共交通の利用促進・地球温暖化防止を推進しようとするものです。

※特典サービスの例

おつまみ１品サービス、生ビール１杯無料、ワンドリンクサービス、
ミニデザートサービス、粗品提供、料金１０％ＯＦＦなど

ノーマイカーデー登録制度の概要



■ 申込方法

ノーマイカーデーホームページより「実施要領」を確認の上、「登録申込書」を作成し、下記のお問い合わせ先に提出してください。（FAX、Eメール、郵送、持参）

ノーマイカーデーホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/akita/etc/nomycar

お問い合わせ・申込先　秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）事務局

秋田市都市整備部都市計画課、交通政策室　電話 018－866－2152　FAX 018－865－6957
e-mail ro-urim@city.akita.akita.jp

国土交通省秋田河川国道事務所調査第二課

主催　秋田市ノーマイカーデー（エコ交通の日）推進会議

（国土交通省秋田河川国道事務所、国土交通省秋田運輸支局、秋田中央警察署、秋田県、秋田商工会議所、（社）秋田県バス協会、秋田中央交通（株）、東日本旅客鉄道（株）、（一社）秋田県ハイヤー協会、（社）秋田県トラック協会、秋田市）

平成21年10月と11月に実施した『ノーマイカーデー社会実験』の結果について

～2日間で74事業所、延べ3,767人の方に登録していただき、多様な効果が得られました～

秋田市では７割以上の方がマイカーで通勤されており、朝は、国道７号や１３号を中心に、まちなかで渋滞箇所が多くみられます。そこで、交通渋滞緩和による都市環境改善を目的に、１０月２３日（金）と１１月１１日（水）の両日「ノーマイカーデー」と「早起き時差通勤」の社会実験を実施しました。多くの皆様の協力で、２日間で７４事業所、延べ3,767人の方に登録いただきました。ご協力ありがとうございました。

実験内容　渋滞緩和による環境改善を目指して、社会実験を行いました

ノーマイカーデー

・自動車通勤者の多様な代替交通手段に対応した対策として実施



早起き時差通勤

・ノーマイカーデーに参加できない通勤者を対象とする渋滞対策として実施



実験実施日

第１回
10月23日（金）

第２回
11月11日（水）

関係機関と連携した取組み

・秋田駅を経由しない山王方面行きの路線バスの増便
（増便：秋田中央交通(株)）



・自転車通勤応援イベント「Bike To Work」との連携
⇒自転車通勤者へお菓子や飲み物を提供
（主催：NPO(Bicycle Ecology Japan)）

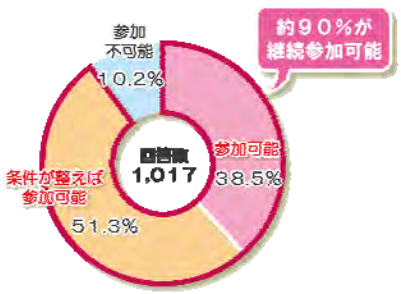


参加状況　２日間で７４事業所、延べ3,767人の方に登録いただきました

実験実施日	ノーマイカーデー参加登録者数	早起き時差通勤参加登録者数	合計
平成21年10月23日（金）（1回目）	1,201人	685人	1,886人
平成21年11月11日（水）（2回目）	1,136人	745人	1,881人

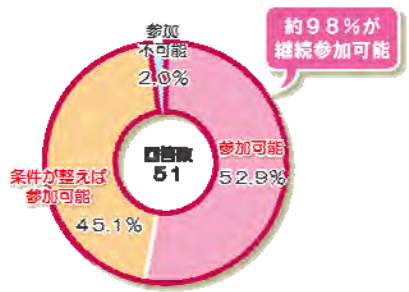
継続参加意向　多くの方より継続的な参加意向をいただきました

実験参加者



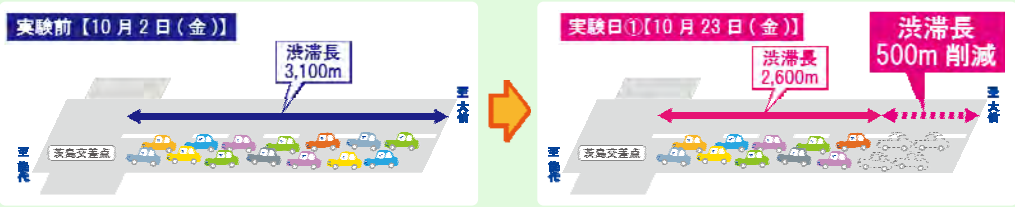
※個人アンケート調査結果より

実験参加事業所



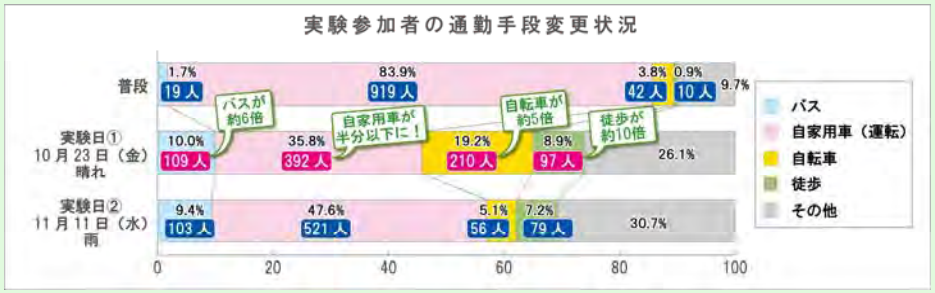
※事業所アンケート調査結果より

効果1　実験により、国道13号、7号の7交差点で渋滞が1.65km※減少しました。



※7交差点24方向で7:00～9:00に発生した最大渋滞長

効果2　路線バスや自転車の利用者が大幅に増加しました



※個人アンケート調査結果より

効果3　ノーマイカー通勤に伴い、CO_2排出量は4,551kg-CO_2削減しました

⇒こまちスタジアム約８２個分の杉林が1日で吸収するCO_2量に相当　×82個

効果4　実験に参加された方は、様々なメリットを感じています

ノーマイカーデーに参加した人が感じたメリット

1位：地球環境温暖化対策に協力できた(48.4%)
2位：ガソリン代が節約できた（38.9%）
3位：秋田市の渋滞緩和に協力できた(28.8%)

早起き時差通勤に参加した人が感じたメリット

1位：通勤時間が短くなった(38.1%)
2位：秋田市の渋滞緩和に協力できた(34.4%)
3位：渋滞を避けて快適に通勤でき、イライラ等のストレスが減った（28.1%）

※個人アンケート調査結果より

自由意見　皆様から、様々な貴重なご意見をいただきました

- 公共交通の充実を図り、利便性を向上させることが必要だと思う
- 社会的には必要と思うが、どうしても業務上車が必要
- 市民にもっとＰＲすべきだと思う
- 地球温暖化対策や渋滞緩和のために必要
- ドアｔｏドアに慣れすぎており、足で歩く大事さを知る必要があると思う
- 継続は努力が要るが、大切なことだと思う

主催：秋田市総合交通戦略推進協議会
（国土交通省秋田河川国道事務所、国土交通省秋田運輸支局、秋田臨港警察署、秋田中央警察署、秋田東警察署、秋田県、秋田市、秋田商工会議所、(社)秋田県バス協会、秋田中央交通(株)、東日本旅客鉄道(株)、秋田県ハイヤー協会）